

樹齢 3,000 年の巨木【Facebook、2020.7.13】

大山祇神社（伊予大三島）境内の巨大な楠（樹齢約 2,500 年）は見たことがありましたが、境内の裏手にある「奥の院・生樹の御門」の巨樹（樹齢約 3,000 年の楠、天然記念物）は、一昨日（7/11）初めて見ました。感動しました。

「写真 1」だけでも巨大ですが、その右手に「写真 1」に負けないくらいの巨木が繁っており、その左右の巨木は根が繋がっており、合わせて 1 本の巨大な樹木です。

「写真 2」に、右側の巨木の一部が見えていますが、左右合わせて 1 本の巨木の姿をうまく写真に収めることができませんでした。ご興味がおありの方は、ぜひご実見をお勧めします。



写真 1



写真 2

右側の巨木と左側の巨木の根元が繋がっており、超巨大な大木の様子が分かる写真を友人が送ってくれました。

許可を得たので、ここに転載させていただきます。（「写真3」）

左側の巨木の下部分が、人が通れるくらいの空洞の「御門」となっています（しめ縄の左端）。「御門」部分は、先の写真1・2の方が分かりやすいかと思えます。



写真 3